



▲国体記念体育館での公開練習の様子

は、平成16
北原さん
に思います
触れたよう
んの原点到
する北原さ
りを大事に
心のつなが
選手との
と当時を振り返ります。選手との

北原さんは、6月1日に株式会社
社プレスステージ・インターナシヨ
ナルのバレーボールチームアラ
ンマーレの監督に就任しました。
大学4年の時に選手からコーチに
転身。指導者の道を目指すきつか
けを聞くと「大学4年の全日本バ
レーボール大学選手権の決勝戦で
負けてしまったこと」と話してく
れました。選手と真正面から向き
合つて挑んだ決勝戦に敗れ「試合
に勝たせてやりたかつたという気
持ちに火が付き、指導者としての
道を極めてやろうと思いました」

指導者としての道



Tsutomu Kitahara

北原 勉さん

株式会社プレスステージ・インターナショナル山形BPOガーデン スポーツ事業部山形バレー部監督

さかたの風

今月の人

年々18年に青年海外協力隊としてエ
チオピアに赴任し、同国のバレー
ボール男子代表監督にも就任しまし
た。
「エチオピアでの経験は何にも代え
難く、選手との信頼関係を大切にす
る自分の指導者としての道をゆるぎ
ないものにした」と話す言葉一
つ一つに力強さを感じます。

酒田を熱くしたい

「酒田に引越したばかりで、これ
から酒田のことを知るのには楽しみで
す」と話す北原さん。

「選手には、このチームで人として
成長してもらいたい、地元の人たちから
応援してもらいたいですね。V・プ
レミアリーグの舞台で周りのチーム
から『善いチーム』と言われるのが
目標です。このチームは、身長の高
さを技術や戦略で補い世界と戦う日
本代表のように勝てるチームにした
いです」と抱負を語ってくれました。
「スポーツは人を元気にする力があ
ります。自分は熱い監督。選手にも
熱くなってもらい、酒田の気温を2
度くらい上げたいですね」と話す笑
顔が印象的でした。
7月に埼玉県で初戦を迎えるアラ
ンマーレ。酒田から熱いエールを送
りたいですね。

旬の食材を使った料理を酒田市食生活改善推進員が紹介します

酒田の旬

15

かぼちゃのポタージュ

【材料】(4人分)

- カボチャ…………… 300g
- タマネギ…………… 100g
- バター…………… 20g
- 牛乳…………… 300cc
- 生クリーム…………… 90cc
- 塩…………… 少々
- パセリやクルトンなど
…………… お好みで



カボチャの旬は夏で、これから
ピークを迎えます。カロテンなどの
ビタミン類を多く含み、栄養満点の
カボチャで暑い夏に備えましょう。

【作り方】

- ①カボチャは皮つきのまま乱切りにし、柔らかくなるまでゆで、ザルに
取って皮を取る。タマネギは薄切りにする。
- ②厚手の鍋でバターを熱し、タマネギを弱火で10分程度炒める。カボ
チャを加えて軽くつぶしながら炒める。
- ③②に牛乳と生クリームを加える。焦げないように注意しながら加熱し、
沸騰したら弱火にしてさらに10分程度煮込み、火を止めて粗熱を取る。
- ④2~3回に分け、なめらかになるまでミキサーにかける。
- ⑤④を鍋に戻して火にかけ、焦げないようにヘラで混ぜながら一度沸騰
させる。塩で味を調べてから火を止め、器に盛る。お好みでパセリやク
ルトンなどを散らす。

食生活改善推進員からの

ワンポイント

冷蔵庫で冷やしても、美味しくいただけます。

東北公益文科大学

キャンパスレポート

39

酒田まつりに「酒田おもてなし隊」として参加

池田 絵美(2年)

私は「酒田おもてなし隊」として酒田の良さを観光客に
紹介し、それをきっかけに地域活性化につなげることを
目標に掲げて活動しています。

今年の酒田まつりでは山車を引きながら、子どもたち
を大獅子の口に入れる獅子パクションの手伝いをしました。
親子連れの長蛇の列ができ、山車を引く人たちは汗をか
きながら獅子パクションをしていましたが、楽しそうな笑顔
がとても印象的でした。

酒田まつりには、子供から年配の方まで多くの人が集
まり大変賑わっていました。私は本でしか知らない昔の
湊町・酒田は、このように活気あふれる町だったのだろう
と感じました。

街にかつての賑わいが戻
るように、今後も「酒田おも
てなし隊」の一員として酒
田を盛り上げていきたいと
思います。



園東北公益文科大学広報担当 ☎41-1117



マリン5清水屋



(右)食品館マネージャー 加藤 真紀さん
(中)営業統轄マネージャー 押井 恵美さん
(左)衣料品統轄マネージャー 荒沢 美和さん

地域に愛される百貨店を目指しています。

おしごと拝見

vol. 27

市内企業の優れた技術力や製品、サービスを紹介します。

対話で紡ぐお客さまとのつながり

清水屋では衣食住のさまざまな専門店を揃えており、豊富な知識を持ったスタッフがお客さま一人一人と対話をしながら最適な提案をするきめ細かな対面販売を行っています。

地域密着型の百貨店として、商店街と協力してイベントを行ったり、催事場を学校の発表会で利用してもらったりするなど、大都市の百貨店とは違った試みを行っています。

心も、暮らしも、より快適に

清水屋全体の窓口となるのが営業統轄部門です。お客さまにいつも新鮮な気分で来店していただけるように、館内のレイアウトを変更したり、販売チラシやダイレクトメールなどの広告媒体を作成したりしています。衣料品部門では、実際に販売する時期の1年以上前から、メーカーの展示会を回って次の流行をつかみ、季節を先取りした商品を取り揃えています。

食品部門では、社員が直接現地で選んだ、各地の美味を集めた物産展を開催します。また食材の季節感を大切に、品揃えを小まめに入れ替えます。この夏1階フードコートとして、回転すし店のオープンを予定しています。

【企業の概要】

昭和52年 (株)酒田セントラルビルとして設立、平成19年株式会社マリン5に改称、平成23年現商号となる、平成24年新百貨店としてグランドオープン。
 株式会社マリン5 清水屋
 資本金 3,500万円
 住所 酒田市中町2-5-1 ☎24-5511
 代表取締役 成澤五一
 従業員数 110人
 事業内容 百貨店業、ビル賃貸業およびデベロッパ業、業務、駐車場運営管理業務
 ホームページ <http://marine5-shimizuya.com/>



6階 ミュージアムホール



菓子工房

売場の裏手には、事務室や厨房などがあります。館内で提供されるスイーツなどは、ここで製作されています。

プレミアムフェアの様子です。学校の発表会や披露宴などの会場としても利用いただけます。

酒田っ子 子育て講座

すくすく

86

子どもからもらった問題

お問い合わせ
 子育て支援課 子育て支援係
 ☎2655735

東北公益文科大学教授
 國眼眞理子 先生

「他の子はやっていないのに、どうしてそんなことをするのだろう」「他の子はできるのに、なぜこの子はできないの」と感じることはありませんか。

私がまだ新米の母親だったころ、息子のなかなかやまない指しゃぶりに悩んでいました。

2歳を過ぎたころだったでしょうか。人から「指にからしを塗るといい」と言われてやってみたら、息子から「ママ、拭いて」と言われ、あえなく失敗。それではと、吸いダコができて指に「この指、バイ菌が入るといけないから、おしやぶりがやめようね」とリボンをつけてみたり…。何とかしてやめさせようとやっきになったものです。

指しゃぶりは、もうすぐ幼稚園に行くという4歳過ぎまで続いていたので「どうしてうちの子だけ

がこんな情けないことをしているのだろう。人から愛情不足と思われるのではないかと落ち込んでいました。

実はこの指しゃぶり、半ば諦め掛けていたのですが、入園式も近づいた1か月ほど前にパタッとやんだのです。「ぼく、もう幼稚園に行く『お兄さん』だもん」と。

この一件では、息子から問題への向き合い方を教えられたように思います。「指しゃぶりは問題だ」と、そのマイナス面ばかりに目を奪われて、それ以外のことには気付かなくなっていたのです。

子どもは周りの大人に、問題という問いを投げ掛けますが、その問題を解くのは子どもではなく、大人なのかもしれません。大人は何かその問いに答えようとするうちに、鍛えられ成長していくのだと思います。